

富三の母ナヲは
日頃から信仰心の厚い
人でした

それ故、
富三は
お寺の
住職から
薰^{かゆ}という
本名とは別の呼び名を貰つて
いました

働き者で
辛抱強く
耐えることを
知つていました

特に当時の
差別がつくる
悲しみと苦しみに
対しては
立ち向かつて
行きました

また、困っている
人を見ると
放つては
おけませんでした

富三は
この母の
後姿を見て
育ちました

おかげこ
さまの
葉っぱを
食べる音だ

ナヲの「博愛」に
ついては
今も浅川町に
語り継がれて
いるようです

